

記者発表			
月日（曜日）	担当課	電話	担当者
7月3日（金）	議会事務局政策調査課	3010	森

「とくしまの魅力と実力」のリニューアルについて

とくしまの魅力と実力について

議員一人ひとりが「徳島の宣伝マン」、「徳島魅力発信スポークスマン」として県外調査などの際に持参し、本県議会の改革への取組の紹介と併せて、本県の魅力と実力について、PR活動を推進することを目的に、作成いたしました。

平成24年度に初版を発行して以来、全国各地において、様々な場面で活用してまいりましたが、この度、大幅なリニューアルを行いました。

<リニューアルの内容>

- ・「徳島の四季」をテーマに、花や草木の四季折々の名所の写真を掲載し、表紙を一新
- ・掲載内容の総括として、昨年度策定された県政全般にわたる共通コンセプトの「v s 東京」を新たに掲載

とくしまの魅力と実力



平成 27 年 7 月
徳 島 県 議 会

とくしまの魅力と実力 ～『宝の島・とくしま』～

【vs東京】

平成26年9月、徳島県では、県政全般にわたる共通コンセプトとして、「vs東京」を策定しています。ジャパンプルーの代名詞「阿波藍」、400年以上の歴史を誇る「阿波おどり」、日本の原風景「祖谷溪」、幸せをもたらす数々の食材、おもてなしのルーツ「お接待」文化、等々、「東京」にはない「徳島ならではの」の「価値」。

「vs東京」は、この「価値」の発信により、都会の方々に地方の豊かさへの「気付き」を促し、「東京一極集中の是正」につなげる地方創生の「旗印」となるものです。



【恵まれた県土】

「四国の玄関口」とくしま交通体系の飛躍的進化！

本年3月、本四高速と徳島自動車道の直結や徳島阿波おどり空港と四国横断自動車道の直結、さらには徳島小松島港沖洲ふ頭の耐震バース化により、「陸・海・空」の交通ネットワークが飛躍的に進化を遂げました。



とくしまの森林は「宝の山」

森林のうち、スギの割合が日本で、県土の75%を占める豊かな森林を背景に、全国に類のない「根元から梢まで」の木材加工体制が整っています。



「安全安心・実感とくしま」

「震災時の死者ゼロ」の実現に向けた取組を強力に推進しています。

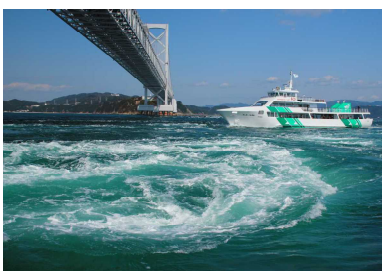
- ・南海トラフ巨大地震に備えた全国初の「南海トラフ巨大地震等に係る震災に強い社会づくり条例」制定
- ・「自主防災組織率」が90%を超える高い住民の防災意識



【豊かな自然環境】

迫力満点！鳴門の渦潮

鳴門海峡は、本州と四国の間にある幅1.3kmの海峡で、瀬戸内海と紀伊水道との潮の干満により落差が生じ、すさまじい潮流となって豪壮な渦潮が発生します。潮流速度は日本で最も速く、「世界三大潮流」にも数えられます。



秘境祖谷に架かる日本三奇橋の一つ「かずら橋」

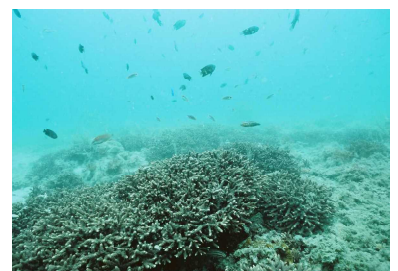
平家一族が追っ手から逃れるため、いつでも切り落とすことができるよう、シラクチカズラで作ったとされています。長さ45m、幅2m、水面上14m。3年ごとに架替えが行われます。

(国指定重要有形民俗文化財)



南海の宝石！竹ヶ島海域公園

サンゴと熱帯魚に彩られた海域は、平成26年に指定50周年を迎えた室戸阿南海岸国定公園の中でも南国的海岸美を誇る代表的景勝地です。



【ほかにもある“とくしま”の魅力】

四国八十八ヶ所霊場

全行程約1,440km、発心・修行・菩提・涅槃の各道場を一周し、同行二人(お大師様と一緒に巡礼する意)で心身を磨き、88の煩惱を取り除き、大自然の中で生かされている自分自身を見つめ直す修行の旅で、平成26年に開創1200年を迎えました。



とくしまをアソビ尽くす「マチ★アソビ」

アニメを活用した市街地周遊型イベントで、毎年、春と秋に徳島市中心部を舞台に開催します。徳島のマチの魅力を活かすべく、アニメイベントなどが全国から注目され、平成27年春に開催された「マチ★アソビvol.14」では7.4万人の方が来場しました。



魅力を体感!! 「スポーツ王国とくしま」

「徳島ヴォルティス」や野球独立リーグ「徳島インディゴソックス」のプロスポーツをはじめ、全国有数規模の1万人が参加する「とくしまマラソン」など、「観て」「参加して」「楽しめる」スポーツが盛りだくさんです。



【とくしまが誇る“優れた歴史・文化”】

徳島のすくも「阿波藍」

美しい藍色を染め出す徳島のすくもは「阿波藍」と呼ばれ、江戸時代からずっと日本の藍染めを支えています。かつて阿波藍がもたらした豊かさが多彩な「あわ文化」を育んだと言われています。



300年余りの歴史を持つ人形芝居「阿波人形浄瑠璃」

阿波人形浄瑠璃は、義太夫節の太夫・三味線と、三人遣いの人形が一体となり演じる人形芝居です。また、明治初期に山間部に建てられた人形芝居用の農村舞台は、今も88棟が現存しており、全国最多を誇ります。



「阿波おどり」

徳島が世界に誇る、400有余年の歴史を持つ伝統芸能で、8月の4日間、徳島市では毎年約130万人もの人出で熱気に包まれます。また、春の「はなはるフェスタ」や、「阿波おどり大絵巻2015“秋”」でも演舞するほか、「阿波おどり会館」では、毎日4回の公演があり、季節を問わず楽しめます。



「ベートーヴェン『第九』」アジア初演の地

第一次世界大戦時の1918年6月1日、鳴門市大麻町にあった板東俘虜収容所において、ベートーヴェン第九交響曲が演奏されました。ドイツ軍兵士45名によるオーケストラと80名の合唱団が出演したこの演奏会は、第九のアジア初演と言われています。



【ひろがる “とくしまブランド”】
○未来に伸びゆく “経済・新成長とくしま”

LEDと言えは徳島！

高い世界シェアを誇るLED素子メーカーを核に、LEDを用いた様々な応用製品を開発する関連企業が県内外から100社以上集積する、世界有数の「LED先進地域」となっており、「LEDと言えは徳島！」との地域ブランドが構築されています。



全国屈指の情報通信網

高速ブロードバンド環境が未来を切り開きます。

- ・CATV世帯普及率 全国1位
- あわせて、常時接続・大容量の高速情報通信網を県内全域に整備
- ・古民家等を活用したサテライトオフィスの誘致等により、ICT関連企業が多数進出



とくしまが世界に誇る匠の「技」と「藍製品」

伝統的工芸品としては、「阿波和紙」、「阿波正藍しじら織」、「大谷焼」が経済産業大臣の指定を受けており、その「技」が継承されています。また、近年では「阿波藍」が「ジャパンプルー」として世界から注目され、様々な藍製品が開発されています。



○関西の台所を賄う “食の宝庫とくしま”

とくしまを代表する果実「すだち」は生産量日本一

さわやかな酸味と、すがすがしい香りが特徴の徳島の味です。「果汁を搾って」、「皮を擦って」料理を引き立てる名脇役です。一年を通して、食卓にお届けできます。



地鶏生産量日本一「阿波尾鶏」

特定JAS（地鶏肉）の規格を満たした地鶏です。広々とした鶏舎で飼育され、豊富なうまみ成分と適度な歯ごたえを持ち、あらゆる料理法で楽しめます。



旨い！徳島の活鱧(いきはも)

吉野川や那賀川などの河川から栄養豊富な水が流れ込む海で育まれ、適度な脂がのり、とてもおいしい徳島の鱧。鱧料理の本場である京都、大阪の市場における取扱量はトップクラスです。



県 勢 概 要

面積：4,146.93km²
 人口：758,841人(H27. 6. 1現在)
 県庁所在地：徳島市(人口261,182人(H27. 6. 1現在))
 市町村数：8市15町1村
 シンボル：県の木「やまもも」、県の鳥「しらさぎ」、
 県の花「すだちの花」
 自然：最も高い山岳
 つるぎさん
 「剣山：1,955m」(西日本第2位)
 最も長い河川
 「吉野川(四国三郎)：194km」(四国最大)



～まだまだあるお薦めとくしま～

- ・見る〈自然〉 日本百名山「剣山」、徳島のシンボル「眉山」、四国三郎「吉野川」、大歩危・小歩危、美郷の源氏ボタル、阿波の土柱、牟岐の千年サンゴ、那賀の轟の滝、東みよしの美濃田の淵、アカウミガメ産卵地(県南海岸)、つるぎ町の巨樹



〈剣山〉



〈大歩危・小歩危〉



〈吉野川〉



〈轟の滝〉

-
- ・遊ぶ〈レジャー〉 渦潮観潮船、眉山ロープウェイ、妖怪屋敷、大歩危峡観光遊覧船、日和佐うみがめ博物館「カレッタ」、海中観光船「ブルーマリン」



〈眉山ロープウェイ〉



〈妖怪屋敷〉



〈日和佐うみがめ博物館〉



〈海中観光船〉

-
- ・知る〈歴史・文化〉 脇町「うだつの町並み」、阿波十郎兵衛屋敷、犬飼農村舞台、拝宮農村舞台、徳島城跡、四国八十八ヶ所霊場、日本の棚田百選(椋原の棚田村〈上勝町〉)、下影〈三好市〉にほんの里百選(大神高開〈吉野川市〉)、八重地〈上勝町〉



〈うだつの町並み〉



〈徳島城跡〉



〈大神高開〉



〈拝宮農村舞台〉

-
- ・探す〈グルメ・土産〉 徳島四大麺プラス(徳島ラーメン、祖谷そば、御所のたらいうどん、半田そうめん、鳴ちゆるうどん)、徳島四大ブランド(なると金時、すだち、阿波尾鶏、鳴門わかめ)、阿波和三盆糖、阿波晩茶、竹ちくわ、フィッシュカツ、とくしまバーガー、徳島丼、南阿波丼、海賊料理、お美姫鍋、そば米雑炊、ポウゼ姿寿司、阿波ういろ



〈徳島ラーメン〉



〈なると金時〉



〈南阿波丼〉



〈お美姫鍋〉

県議会も頑張っています！

“議会改革”進行中

徳島県議会は、議会における最高規範として、議会の理念を定めた議会基本条例を制定し、当条例に盛り込んだ議会改革行動計画に基づき、これまで進めてきた様々な議会改革の取組を後戻りさせることなく、議会改革に継続して取り組んでいます。（現在、第2期行動計画を策定中です。）

★徳島県議会議会改革検討会議（H27.5.18～）

議会基本条例第30条第3項の規定に基づき、議会改革行動計画について調査し、及び審議することを目的に設置しました。

★徳島県議会政務活動費のあり方検討会議（H27.5.18～）

政務活動費の適正執行及び用途の透明性を確保し、不正受給が二度と発生し得ない政務活動費制度を構築するための協議又は検討を行うことを目的に設置しました。

★徳島県議会政策条例検討会議（H24.7.17～）

【H26年度制定実績】

- ・徳島県消防防災人材の育成の推進に関する条例
- ・徳島県青少年によるインターネットの適切な利用の推進に関する条例

★これまでに実施した主な取組

《機能の強化》

- 議会基本条例の制定
- 政策条例検討会議の設置
- 県行政に係る基本計画議決条例の制定
- 大学との包括連携協定締結及び事業の実施
- 有識者・企業等との勉強会の開催

《効果的な議会運営》

- 議会日程の早期公表
- 本会議開会時間の早期化
- 代表・一般質問における質問項目のホームページ前日公開
- 議案、委員会記録及び資料のホームページ公開

《開かれた議会》

- 開かれた県議会 体験・見学プログラム（夏休み親子県議会体験会、県議会小学生社会見学ツアー、議会見学会、県立総合大学校との連携）の実施
- 徳島県議会表彰の実施
- 議長へのメール・議長ブログ開設
- 議会関係予算、議員連盟活動、議会用語集のホームページ公開
- 「みんなの県議会」（子供向けパンフレット）のホームページ掲載
- 議会コンサート・書道パフォーマンスの開催
- 議会活動展示パネルの設置
- ケーブルテレビ会社における県議会情報の発信拡大・充実



＜H26 夏休み親子県議会体験会＞



＜H26 議会コンサート＞
（城ノ内高校吹奏楽部）



＜H26 書道パフォーマンス＞
（四国大学文学部書道文化学科）

徳島県議会の最新情報はこちら！ <http://www.pref.tokushima.jp/gikai/>